

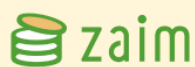
家計簿サービス「Zaim」有料会員向け「目的別コース」機能拡充
資産額と構成比率の月次変化を可視化「資産管理コース」公開

～個人資産の目標設定から構成比率まで一元化し振り返りをサポート～

1,000万ダウンロードを超える個人向け家計簿サービス「Zaim」を運営する株式会社 Zaim(本社:東京都港区・代表取締役:閑歳 孝子)は、2022年6月20日、個人資産を定期的に確認し計画的に資産運用を行うための「資産管理コース」を公開しました。これは家計改善を支援する機能として有料会員向けに提供している、最適な家計管理のための「目的別コース」の機能拡充で、「貯金体質コース」に続く第二弾の提供となります。



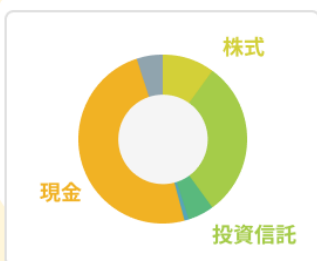
現在政府が打ち出している「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)」にて「資産所得倍増プラン」が掲げられており、今後ますます投資に関する関心が高まると見られます。それを受け Zaim では利用者一人ひとりが自分自身の資産状況を定期的に確認し、最適な投資改善プランに取り組んでいただける「資産管理コース」機能を追加公開しました。



資産額と比率の月次変化を可視化

資産管理コース

1 資産をまとめる



2 値動きチェック

| 資産管理コース | |
|--------------|------------------------------|
| 2023年4月までの目標 | ¥6,234,357 |
| 総資産 | ¥5,509,850 |
| 最終更新日の評価損益 | ¥+46,362 (+2%) |
| 株式 | ¥370,630 ¥-3,708 (-1%) |
| 投資信託 | ¥1,668,962 ¥+50,068 (+3%) |
| 預貯金・現金 | ¥3,470,258 |

3 資産を活用！



利用者は、資産管理コースにおいて個人の総資産として管理する銀行口座や証券口座などを選択もしくは追加で連携し、将来の資産目標を設定するだけで、1年ごとの目安目標を確認できます。月末に1か月の振り返りとして総資産の増減や資産構成の比率を確認できるシートが提示されます。またアプリ内ホーム画面で最新の資産額と評価損益が表示され、変化をより詳細に理解し具体的な改善ポイントを発見でき、Zaimが目標達成に向けて伴走します。

Zaimはこれからも、利用者の細かなニーズを捉え「毎日のお金も 一生のお金も、あなたらしく改善」のコンセプトの実現に邁進してまいります。

家計簿サービス「Zaim」

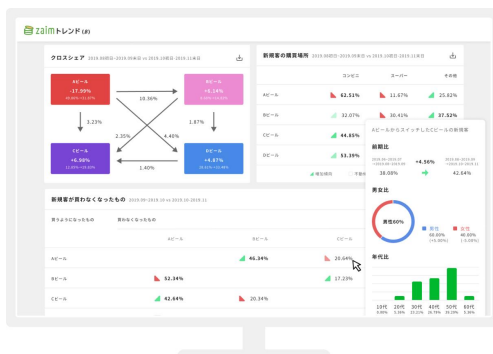
<https://zaim.net>

1,000万ダウンロードを超える家計簿サービス。レシート撮影や銀行・カードと連携し自動的に入力できる家計の管理機能のほか、個人のお金にまつわるサービスを幅広く展開している。

購買データ分析ツール「Zaimトレンド」

<https://trends.zaim.net>

家計簿サービスである「Zaim」の家計データを匿名化し、統計解析することで「どこからどこへ購買の変化があったのか」を明らかにするマーケティングツール。個別商品のほか商品カテゴリ同士の分析や店舗ごとの分析にも対応している。



企業情報

| | |
|--------|--|
| 社名 | 株式会社 Zaim |
| 公式サイト | https://zaim.co.jp |
| 事業内容 | 家計簿サービスZaimの企画・開発・運営 インターネットを利用した各種情報提供サービス |
| 資本金 | 5,000 万円(資本準備金含む) |
| 設立 | 2012 年 9 月 |
| 代表取締役 | 閑歳 孝子 |
| 主要株主 | 株式会社くふうカンパニー(東京証券取引 グロース市場:証券コード 4376) 当社役員 |
| 取得登録業等 | 2018年11月21日登録 電子決済等代行業者 登録番号:関東財務局長(電代)第7号 2017年2月10日認証 JIS Q 27001:2014(ISO / IEC 2700:2013) 登録番号:IA165352 |

お問い合わせ先

株式会社 Zaim 広報担当

pr@zaim.co.jp